

京都市では、施設の運営状況を分かりやすくお伝えする取組を行っています。

京都市久世ふれあいセンターの運営について

当センターは、地域における教育・文化・スポーツの振興を図り、子どもからお年寄りまで誰もが利用でき、人々がふれあい、交流できる場を提供することを目的として、平成10年に開設した施設です。

施設の主な取組（概要）

【施設の貸出】

音楽、演劇、舞踊等の文化的な催し物のほか、講習、研修、会議、スポーツ等のための施設の貸出を行っています。



施設の利用状況（令和6年度概数）

○ 年間約1.2万人の方々に御来館いただいています。

施設運営に関する支出・収入（令和6年度概数）

来館者1人あたりに換算すると、施設運営にかかる年間の支出は2,600円（総額3,121万円）、貸出等による年間の収入336円（総額403万円）です。このほか、施設を利用しない方も含めた、市民の皆様からの税金を活用し運営しています。

<支出：2,600円（総額3,121万円）>

運営経費 2,600円

<収入：336円（総額403万円）>

ホールの貸出料金等 336円	差額 2,264円 市民の皆様からの税金等を活用
-------------------	-----------------------------